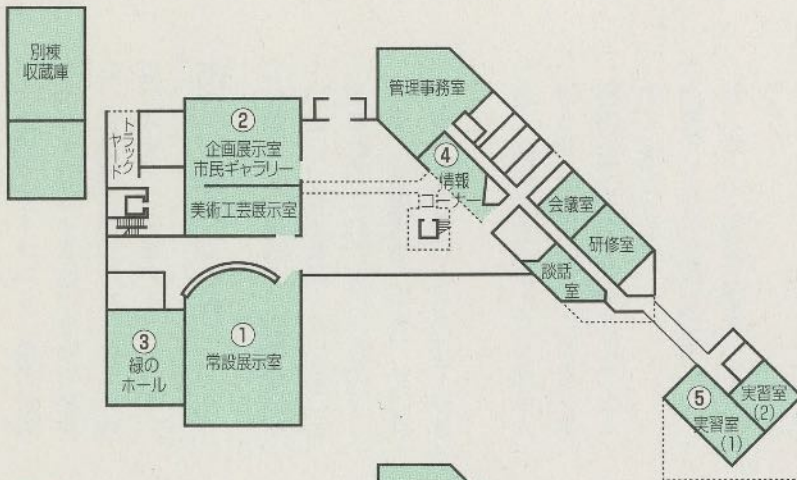


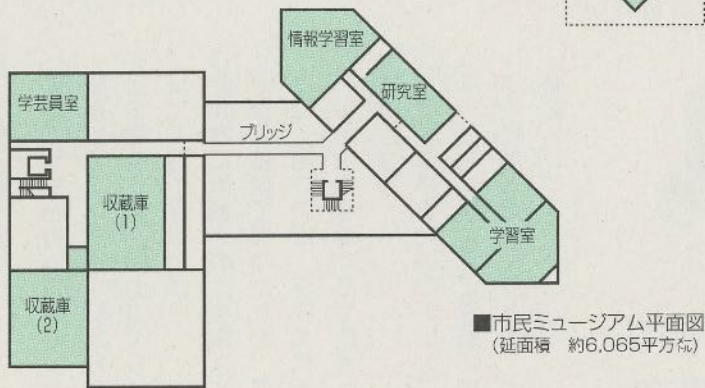
仮称 文化の森 準備だより ⑤

「文化の森」の拠点となる建物、美濃加茂市民ミュージアム。建物の中は、図のようになっています。

1F



2F



■市民ミュージアム平面図
(延面積 約6,065平方メートル)

①常設展示室

山間と平野が出合う場所・美濃加茂。その地域的な特性を背景に人々が交流し、文化が育まれてきました。「川とみちと人」をメインテーマに、木曽川中流域の自然と歴史を「もの」と「こと」でわかりやすく展示します。あわせてここで生まれた偉人、坪内逍遙と津田左右吉の業績と人柄を紹介します。また、美術工芸展示室では、市にゆかりのある作家の作品を常設で展示します。

②企画展示室／市民ギャラリー

ミュージアムが主催する企画展を行うほか、美術工芸グループなどの発表の場として広く利用していただけます。

③緑のホール

120席の固定イスを持つ小ホールです。ミュージアムの映像をご覧いただくほか、集会や講演、小イベントに利用できます。

④情報コーナー

ミュージアムの持つ、さまざまな情報をパソコンで検索できます。参考図書やビデオなどもご覧いただけます。また、ミュージアムを拠点に活動するグループなどの情報交換の場となっていきます。

⑤実習室

別棟となっている実習棟には、2つの実習室があり、美術工芸を中心としたいろいろな学習ができます。陶芸もできます。

今回は、次の方から貴重な資料を寄贈いただきました。
(平成十一年三月分)
○絹糸など
(佐光篤さん／太田町)
○荷車鑑札など十二点
(木下敏雄さん／蜂屋町)
○回転式ポット
(佐々木由美子さん
／下米田町)
○水瓶
(渡辺節さん／伊深町)
○小型ナイフ
(丹羽元江さん／本郷町)
○医療用ハカリ
(西山節郎さん／森山町)
○糸車など二四点
(山田実男さん／蜂屋町)

博物館建設のため、現在いろいろな資料を収集しています。文化課（文化会館内／内四〇八）まで情報をお寄せください。